



産業廃棄物処理計画実施状況報告書

2025年6月26日

茨城県知事 大井川 和彦 殿

提出者

住所

茨城県鹿嶋市新浜5番地

氏名

鹿島共同火力株式会社

鹿島共同発電所

取締役発電所長 谷内 孝一

電話番号 0299-82-5111

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、2024年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	鹿島共同火力株式会社 鹿島共同発電所
事業場の所在地	茨城県鹿嶋市新浜5番地
事業の種類	33 電気業
産業廃棄物処理計画 における計画期間	2024年4月1日～2025年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	106,361 t	全処理委託量	106,360.2 t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0 t	優良認定処理業者への 処理委託量	14,438.2 t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0 t	再生利用業者への 処理委託量	99,784.2 t
自ら中間処理により減量 する産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者への 処理委託量	1,080.0 t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0.0 t

※事務処理欄

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：燃えがら)

(単位：トン)

有償物量

不要物等発生量

自ら直接 再生利用した量
②

自ら中間処理した後 再生利用した量
⑧

排 出 量
① 4, 814. 230

自ら直接埋入処分又は 海洋投入処分した量
③

自ら中間処理した後 自ら埋入処分又は 海洋投入処分した量
⑨

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量
⑫ 4, 814. 230

項目	実績値
①排出量	4, 814. 230
②+③自ら再生利用を 行った量	0. 000
⑤自ら熱回収を行った量	0. 000
⑦自ら中間処理により減量 した量	0. 000
③+④+⑤+⑥+⑦自ら埋入処分又は 海洋投入処分を行った量	0. 000
⑩全処理委託量	4, 814. 230
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	3, 404. 790
⑫再生利用業者への 処理委託量	4, 814. 230
⑬熱回収認定業者への 処理委託量	0. 000
⑭熱回収認定業者以外 の熱回収を行う業者への 処理委託量	0. 000

自ら中間処理 した量
④

自ら中間処理した後 の残さ量
⑥

⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量
⑬

④のうち熱回収 を行った量
⑤

自ら中間処理により 減量した量
⑦

直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量
⑩

⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量
⑭

4, 814. 230

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量
⑪ 3, 404. 790

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：ばいじん)

(単位：トン)

有償物量

不要物等発生量

自ら直接 再生利用した量
②

自ら中間処理した後 再生利用した量
⑧

排 出 量
① 75,807.690

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量
③

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量
⑨

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量
⑫ 75,807.690

項目	実績値
①排出量	75,807.690
②+⑧自ら再生利用を 行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量 した量	0.000
③+⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	75,807.690
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	56,308.150
⑫再生利用業者への 処理委託量	75,807.690
⑬熱回収認定業者への 処理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外 の熱回収を行う業者への 処理委託量	0.000

自ら中間処理した 後の残さ量
⑥

自ら中間処理 した量
④

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量
⑨

自ら中間処理により 減量した量
⑦

④のうち熱回収 を行った量
⑤

直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量
⑩

⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量
⑬

⑩のうち熱回収認定業 者以外の熱回収を行う 業者への処理委託量
⑭

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量
⑪ 56,308.150

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：汚泥)

(単位：トン)

有償物量

不要物等発生量

自ら直接 再生利用した量
②

自ら中間処理した後 再生利用した量
⑧

排 出 量
① 9,035.170

自ら直接埋入処分又は 海洋投入処分した量
③

自ら中間処理した後 自ら埋入処分又は 海洋投入処分した量
⑨

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量
⑫ 3,124.020

項目	実績値
①排出量	9,035.170
②+③自ら再生利用を 行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量 した量	0.000
③+④+⑤自ら埋入処分又は 海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	9,035.170
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	8,027.870
⑫再生利用業者への 処理委託量	3,124.020
⑬熱回収認定業者への 処理委託量	958.060
⑭熱回収認定業者以外 の熱回収を行う業者への 処理委託量	0.000

自ら中間処理 した量
④

自ら中間処理した後 の残さ量
⑥

④のうち熱回収 を行った量
⑤

自ら中間処理により 減量した量
⑦

直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量
⑩

⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量
⑬ 958.060

⑩のうち熱回収認定業 者以外の熱回収を行う 業者への処理委託量
⑭

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量
⑪ 8,027.870

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：廃7(カリ))

(単位：トン)

有償物量

不要物等発生量

自ら直接
再生利用した量
②

自ら中間処理した後
再生利用した量
⑧

排 出 量
① 44. 640

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量
③

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量
⑫ 44. 640

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量
⑨

自ら中間処理した
後の残さ量
⑥

自ら中間処理
した量
④

項目 実績値
①排出量 44. 640

②+③自ら再生利用を
行った量 0. 000

自ら中間処理により
減量した量
⑦

④のうち熱回収
を行った量
⑤

⑤自ら熱回収を行った量 0. 000

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量
⑩ 44. 640

④のうち熱回収
を行った量
⑤

⑦自ら中間処理により減量
した量 0. 000

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量
⑬

④のうち熱回収
を行った量
⑤

③+⑤自ら埋立処分又は
海洋投入処分を行った量 0. 000

⑩のうち熱回収認定業
者以外の熱回収を行う
業者への処理委託量
⑭

④のうち熱回収
を行った量
⑤

⑩全処理委託量 44. 640

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量
⑪ 44. 640

④のうち熱回収
を行った量
⑤

⑪優良認定処理業者への
処理委託量 44. 640

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量
⑫ 44. 640

④のうち熱回収
を行った量
⑤

⑫再生利用業者への
処理委託量 44. 640

⑩のうち熱回収認定業
者以外の熱回収を行う
業者への処理委託量
⑭

④のうち熱回収
を行った量
⑤

⑬熱回収認定業者への
処理委託量 0. 000

⑩のうち熱回収認定業
者以外の熱回収を行う
業者への処理委託量
⑭

④のうち熱回収
を行った量
⑤

⑭熱回収認定業者以外
の熱回収を行う業者への
処理委託量 0. 000

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：廃酸)

(単位：トン)

有償物量

不要物等発生量

自ら直接 再生利用した量
②

自ら中間処理した後 再生利用した量
⑧

排 出 量
① 1,539.300

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量
③

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量
⑨

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量
⑫ 1,539.300

項目	実績値
①排出量	1,539.300
②＋⑧自ら再生利用を 行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量 した量	0.000
③＋⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	1,539.300
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	1,539.300
⑫再生利用業者への 処理委託量	1,539.300
⑬熱回収認定業者への 処理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0.000

自ら中間処理 した量
④

自ら中間処理した 後の残さ量
⑥

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量
⑨

④のうち熱回収 を行った量
⑤

自ら中間処理により 減量した量
⑦

直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量
⑩

⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量
⑬

⑩のうち熱回収認定業 者以外の熱回収を行う 業者への処理委託量
⑭

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量
⑪ 1,539.300

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：廃プラスチック類)

(単位：トン)

有償物量

不要物等発生量

自ら直接 再生利用した量
②

自ら中間処理した後 再生利用した量
⑧

排 出 量
① 18.320

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量
③

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量
⑫ 18.320

項目	実績値
①排出量	18.320
②+③自ら再生利用を 行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量 した量	0.000
③+⑤+⑦自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	18.320
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	0.000
⑫再生利用業者への 処理委託量	18.320
⑬熱回収認定業者への 処理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外 の熱回収を行う業者への 処理委託量	0.000

自ら中間処理 した量
④

自ら中間処理した 後の残さ量
⑥

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量
⑨

④のうち熱回収 を行った量
⑤

自ら中間処理により 減量した量
⑦

直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量
⑩ 18.320

⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量
⑬

⑩のうち熱回収認定業 者以外の熱回収を行う 業者への処理委託量
⑭

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量
⑪

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：ガラス・コンクリート・陶磁器等)

(単位：トン)

有償物量

不要物等発生量

自ら直接 再生利用した量
②

自ら中間処理した後 再生利用した量
⑧

排 出 量
① 17.680

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量
③

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量
⑫ 17.680

項目	実績値
①排出量	17.680
②+⑧自ら再生利用を 行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量 した量	0.000
③+④自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	17.680
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	17.680
⑫再生利用業者への 処理委託量	17.680
⑬熱回収認定業者への 処理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外 の熱回収を行う業者への 処理委託量	0.000

自ら中間処理 した量
④

自ら中間処理した 後の残さ量
⑥

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量
⑨

④のうち熱回収 を行った量
⑤

自ら中間処理により 減量した量
⑦

直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量
⑩

⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量
⑬

⑩のうち熱回収認定業 者以外の熱回収を行う 業者への処理委託量
⑭

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量
⑪ 17.680

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：金属くず)

(単位：トン)

有償物量

不要物等発生量

⑧
自ら中間処理した後
再生利用した量

②
自ら直接
再生利用した量

③
自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量

排出量
① 0.050

⑫
⑩のうち再生利用
業者への処理委託量
0.050

⑨
自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑥
自ら中間処理した
後の残さ量

④
自ら中間処理
した量

⑬
⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑩
直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量
0.050

⑦
自ら中間処理により
減量した量

⑤
④のうち熱回収
を行った量

⑭
⑩のうち熱回収認定業
者以外の熱回収を行う
業者への処理委託量

⑪
⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

項目	実績値
①排出量	0.050
②+⑧自ら再生利用を 行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量 した量	0.000
③+④自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	0.050
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	0.000
⑫再生利用業者への 処理委託量	0.050
⑬熱回収認定業者への 処理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外 の熱回収を行う業者への 処理委託量	0.000

(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。